

第5期毛呂山町障害者福祉計画（案）に対するパブリックコメントの結果について

項目等 ページ	ご意見	町の考え	計画へ反映
P65 3-2-① 地域における居住の場の確保	居住の場の数（収容数）だけでなく、居住場所の質の向上を図ることを施策内容に盛り込んでいたきたい。グループホームは多くは古い住宅をグループホームにし、生活環境として難があることが多い。施設は日中に本人の自由にしているところが多く、何もしないで座っている方々も多く見かけ、本人のできる範囲での活動を考えるような取り組みが必要と感じます。	居住場所の質の向上につきましては、各種福祉サービスの安定的な提供だけでなく、障害特性に応じた質の高いサービスが提供されるよう、サービスの充実と利用促進を図ってまいります。いただきましたご意見は、今後の施策等の検討において参考とさせていただきます。	素案どおり
P65 3-2-① 地域における居住の場の確保	グループホームは民間の運営により経営をしているところがほとんどですが、親亡き後まで継続して運営できるか心配です。毛呂山町社会福祉協議会により運営するグループホームの設立を強く希望します。	親亡き後も引き続き住み慣れた地域で安心して日常生活や社会生活を営むことができるよう、各種サービスの充実に取り組んでまいります。いただきましたご意見は、今後の施策等の検討において参考とさせていただきます。	素案どおり